

稲穂金山～第65号～ まちづくりセンターだより

発行人：稲穂金山まちづくりセンター
〒006-0033 札幌市手稲区稲穂3条5丁目1-28
電話 684-4020 FAX 684-0349
(令和5年2月3日発行)

(稲穂金山まちセンHP) http://www.city.sapporo.jp/teine/machi_center/inahokanayama/index.html



02-Q01-22-949
R4-2-708



稲穂会館で健康づくり事業としての 「健康っていいね♪稲穂金山」を開催!



この事業は、これまで稲穂金山活性化推進委員会が手稲養護学校を会場に実施していましたが、昨年度からコロナの感染防止を行い、規模を縮小して稲穂会館で実施しています。コロナ禍で、以前より外出の機会が大きく減ったと思いますが、健康度チェックや簡単な運動を行って、音楽鑑賞をすることでリフレッシュしませんか。



- 日時・・・令和5年3月6日(月) 午前11時～12時
会場・・・稲穂会館(鑑賞エリアと健康エリアを概ね30分ずつ体験してもらいます)
定員・・・50名程度
服装・・・体組成などを計測したり、簡単な体操をするため動きやすい服装。
申込先・・・稲穂金山まちづくりセンターへ事前に申込願います。
【電話 011-684-4020】

参加費は無料♪参加された方に粗品をプレゼントします!



ご参加下さい



鑑賞エリア(会館1階)

稲穂中学校吹奏楽部の皆さんによる
ビデオミニコンサートを放映します。
(迫力ある演奏をお楽しみください)



健康エリア(会館2階)



- ◇体組成・血管年齢・血圧測定をします。
- ◇必要に応じて健康相談を行います。
- ◇簡単な健康体操を行います。



当日は、いなかな福祉デーに合わせて実施するため、本イベント終了後、会館玄関前で**移動販売車によるお買い物(野菜・果物・魚など)**をお楽しみいただけます。

※詳しくは、(裏面)へ



福祉の総合的な取組、「いなかな福祉デー」を次年度も継続

稲穂金山地区にお住いの高齢者の生活を支援するため、稲穂金山活性化推進委員会福祉・高齢者支援部がコーディネート役となって、令和4年9月から稲穂会館の月2回の休館日のうち、原則第1月曜日を『いなかな福祉デー』としています。その日は、以下の取組イメージ図のとおり12時～13時に「すが青果」さんによる移動販売を行うとともに、その前後の時間帯を利用して困りごと相談や、健康づくりのためのすこやか倶楽部等を行っています。



移動販売:すが青果

これらの取組は、令和5年5月まで実施することが決まっていますが、今後も継続する方向で検討しています。より持続可能なものとするためには、お買い物客やイベント参加者をさらに増やしていきたいと思っていますので皆様の参加ご協力をよろしくお願いいたします。

「いなかな福祉デー」による移動販売の実施日

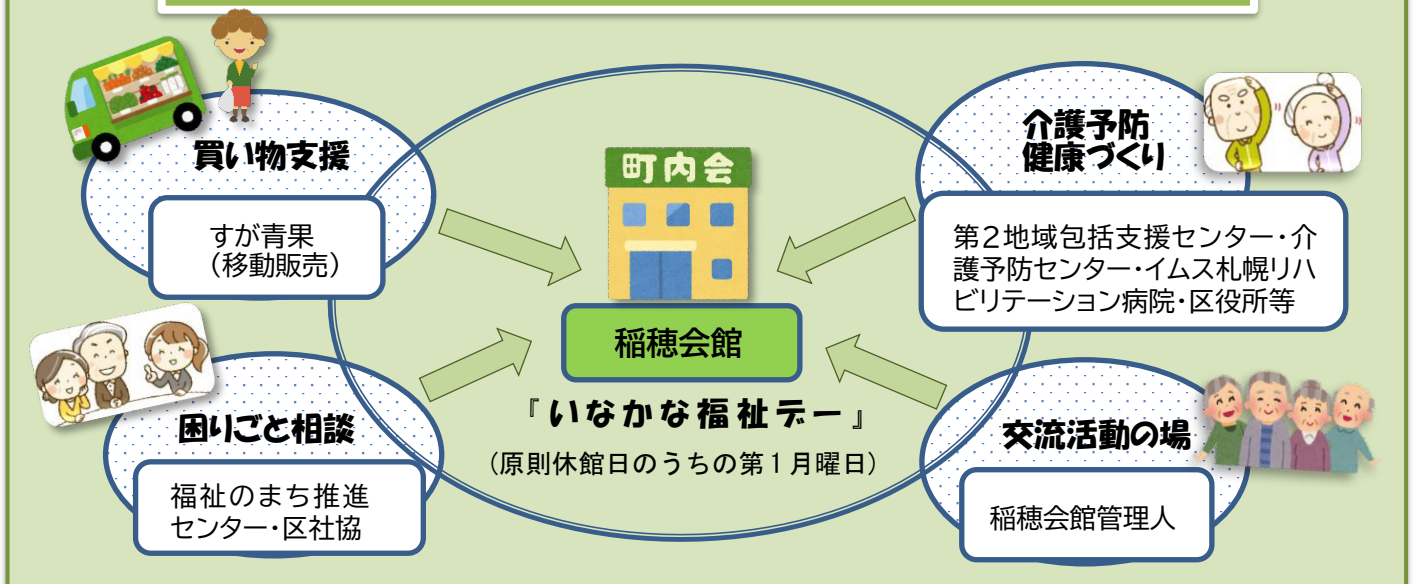
3/6、4/3、5/15の
12時頃～13時頃です。

(但し、1月は休業、5月は第3月が実施日)

なお、来年度の5月以降は、
6/5、7/3、8/7、9/4、10/2、11/6、12/4、
2/5、3/4、4/1、5/20を予定し、
「すが青果」さんと調整しています。



「稲穂金山地区における高齢者の生活・健康支援の取組」



フードドライブで食品をご寄贈いただいています

「フードドライブ」とは？



ご家庭で使いきれない
未開封の食品を必要としている
団体に寄付する活動です。



家庭から出る食品ロスを削減し、身近なところからSDGsを実践しましょう

まちづくりセンターでは、「いなかな福祉デー」の日に合わせてフードドライブを実施しています。フードドライブとは、ご家庭で使いきれない未開封の食品(お米・乾麺・缶詰・お菓子等)を、必要としている団体等に寄付する活動です。

貴重な食品をご寄贈いただいたものは、区内の複数の子ども食堂に引き取ってもらっています。

今後も、「いなかな福祉デー」の日に合わせて、お預かりしますので、子どもたちのためにご協力をよろしくお願いいたします。



貴重な食品の寄贈品

実施日: いなかな福祉デーの 11:00~15:00

※上記以外でも、事前に連絡いただければ日程調整のうえ、お引き受けします

受付場所: 稲穂会館内まちづくりセンター事務室 ☎011-684-4020

★集まった食品について★

集まった食品は、区内で活動をしている子ども食堂などに提供させていただきます。



お持ちいただきたい食品

- お米 ●乾麺(パスタ、そうめんなど) ●缶詰
- レトルト食品 ●お菓子 ●フリーズドライ食品
- ジュース ●調味料 ●のり ●ふりかけ など

- ・賞味期限が記載されていて、残り期限が1か月以上あるもの(但し、お米は精米してから1か月以内)
- ・常温保存が可能なもの
- ・未開封で、包装が破れていないもの
- ・食品に記載されている方法で保存されていたもの

令和4年度 全国自治会連合会表彰

祝 平川 登美雄 様

(稲穂連合町内会会長)
(稲穂光星町内会会長)

この賞は、地縁による団体の代表者として住民自治組織の発展向上並びに北海道町内会連合会の事業の達成のため貢献し、特にその功績の著しい方に対して全国自治会連合会により、表彰されるものです。

北海道では2名の方が対象となり、11月に広島県福山市で行われた全国大会で表彰式が行われました。ちょうどこの時期、札幌ではコロナウイルスの感染が急拡大し、急遽参加を取りやめることとなったため、式典へ出席できなかったことは、少し残念ではありましたが、平川会長様、長い間の功績、本当におめでとうございます。



稲穂金山少年消防クラブ部員募集

少年消防クラブは、地域の防火活動を率先して担う社会人を育成することを目的に、札幌市では昭和60年に設立されました。現在は、各区のそれぞれの地域ごとに活動しており、防火・防災にかかる知識を習得できるとともに、地域との関わりや仲間との交流を通じた人間形成も図ることができます。

『小学生の君、ともに活動しよう!』

稲穂金山少年消防クラブ部員募集中!

手稲消防署予防課 TEL681-2100



マイナンバーカードが 保険証に!

国は、令和6年秋に現在の健康保険証を原則廃止し、マイナ保険証を義務化することとしています。

去年11月末の申請率は、6割程度となっており、これまでどちらかというと取得にあまりメリットを感じないところでしたが、保険証としての利用が本格的に加わることになると、複数の病院からの薬の処方による連携などをはじめ医療の質の向上が期待され、メリットも感じられることとなりそうです。

また、4月からは多くの医療機関や薬局で専用の受付機が設置され、利用しやすくなる見込みとのこと。この機会にカードの取得を考えてみませんか。

ご報告

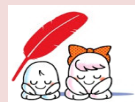
◆日本赤十字社社資

643,700円



◆赤い羽根共同募金

541,550円



今年も新型コロナウイルスの影響により募金活動にご負担をおかけしましたが、稲穂金山地区の皆様からたくさんの善意をいただきありがとうございました。ご協力いただきました町内会の皆様、役員の皆様にご心よりお礼申し上げます。